

藤原保信著作集（全10巻）完結記念 シンポジウム・講演会

このたび、2005年にスタートいたしました〈藤原保信著作集〉が、お陰様をもちまして、
最終巻＝第1巻『ホブズの政治哲学』をもって完結いたしました。

まず何よりも、学術書刊行の厳しい状況下で本著作集を纏めて下さった読者の皆様に心からお礼を申し上げます。

読者の皆様の支えがなければ、本著作集は完結しえなかったでしょう。

来る8月30日、完結を記念して、下記の通りシンポジウム（研究報告会）と講演会が開催されます。

この著作集を機に藤原保信のテキストに触れて下さった読者の皆様にもぜひご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。（新評論）

* お問い合わせは新評論編集部（電話 03-3202-7391）まで

日 時 2008年8月30日（土）10:00 - 17:30

場 所 早稲田大学早稲田キャンパス8号館地下1階 B107 教室

主 催 〈藤原保信著作集〉編集・刊行委員会／早稲田大学現代政治経済研究所
（参加費無料／事前申込不要）

❖ プログラム ❖

第1部 [10:00-12:00] 研究報告…… 統一テーマ：政治と文明の交錯

[司 会] 押村 高(青山学院大学教授)

- ☞ 報告 1 ……西永 亮(小樽商科大学准教授)「ルカーチとシュミット——ロマン主義をめぐる」
- ☞ 報告 2 ……古城 毅(東京大学大学院博士課程)「B. コンスタンにおける自由と宗教感情」
- ☞ 報告 3 ……松森 奈津子(静岡県立大学専任講師)「秩序の境界——サラマンカ学派第一世代の万民法論」

第2部 [13:30-15:00] 研究報告…… 統一テーマ：規範理論の意義と位相

[司 会] 千葉 眞(国際基督教大学教授)

- ☞ 報告 1 ……梅森 直之(早稲田大学教授)「日本政治思想における藤原政治学の位相」
- ☞ 報告 2 ……齋藤 純一(早稲田大学教授)「規範理論から見る政治と情念」

第3部 [15:15-17:30] 講演会…… 統一テーマ：自由・デモクラシー・政治哲学

[司 会] 飯島 昇藏(早稲田大学教授)

- ☞ 講演 1 ……荒木 勝(岡山大学教授)「アリストテレス政治学における自由論の位相」
- ☞ 講演 2 松本 礼二(早稲田大学教授)「トクヴィルと『日本のデモクラシー』」
- ☞ 講演 3 ……石崎 嘉彦(摂南大学教授)「目的なき時代における政治哲学の復権について——シュトラウス政治哲学の視点から」

* 当日は夏休み中の土曜日であるため、大学内の食堂・売店および近隣の飲食店の多く（コンビニ、ファストフード等を除く）は休業が予想されます。終日のご参加の皆様には、誠に恐縮ですがご不便を予めご海容賜れば幸いです。